

耐熱性細菌由来アセテートキナーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6415

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 80°Cまでの熱安定性を有し、リン酸基転移ワークフローにおいて幅広いヌクレオチド二リン酸を受容体として利用可能な組換え細菌由来アセテートキナーゼ。

用途 アセチルリン酸を用いて天然ヌクレオシド二リン酸を三リン酸へ *in vitro* でリン酸化するための研究用途 (ATP再生システムを含む)。

別名 AcK; アセトキナーゼ; AckA; AK; 酢酸キナーゼ; ATP: 酢酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.7.2.1
CAS登録番号	9027-42-3
分子量	46.1 kDa
熱安定性	80°Cまでの耐熱安定性を有する
特異性	リン酸受容体としての天然 (d) NDP; 供与体としてのアセチルリン酸。
基質	ADP; アセチルリン酸; 天然ヌクレオシド二リン酸類
反応	ADP + アセチルリン酸 = ATP + 酢酸
備考	大腸菌 (E. coli) により産生された組換えタンパク質を、熱処理およびHis6タグアフィニティークロマトグラフィーにより精製した。最適な反応時間および酵素濃度は、基質に応じて変動する可能性がある。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6 (37°Cにて) 10 mM MgCl ₂ 5 mM ADP 6 mM アセチルリン酸 酵素 0.04 g/L 37°C、2時間
使い方	研究用途および <i>in vitro</i> (体外) 用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法 -20°C